

令和 7 年度

クリーンアップひぬまネットワーク
定 期 総 会 資 料

と き : 令和 7 年 5 月 1 6 日 (金) 1 3 : 3 0 ~

と ころ : いこいの村瀬沼 1 階多目的ホール



クリーンアップひぬまネットワーク

～恵み豊かで美しい瀬沼の創造を目指して～

令和7年度 クリーンアップひぬまネットワーク定期総会 次第

1 開 会 (13:30)

2 会長あいさつ

3 議 題 (13:45)

第1号議案 令和6年度事業報告

第2号議案 令和6年度歳入歳出決算報告

第3号議案 令和7年度事業計画(案)

第4号議案 令和7年度歳入歳出予算(案)

第5号議案 クリーンアップひぬまネットワーク役員改選(案)

～ 休 憩 ～

4 講演会 (14:30)

演 題 「涸沼におけるヤマトシジミの生態と漁業」

講 師 茨城県水産試験場内水面支場
支場長 根本 隆夫 氏

5 閉 会 (15:00)

令和6年度事業報告

1 経過報告

当ネットワークが目的とする「自然と人間の共生や循環型社会づくり」に対し、住民・事業所・団体・行政が連携して、涸沼の水質浄化に向けた実践活動の輪を更に広げて行くため以下の方針のもとに事業を展開した。

- ①家庭・事業所等で出来る身近な水質浄化対策やその啓発を推進する。
- ②涸沼流域の自然や水辺に親しみながら、恵み豊かな涸沼への関心を高める。
- ③次代を担う子ども達が行う自然観察、水質検査等の環境学習事業を支援する。

2 事業報告

(1) 会議

【 理事会 】

開催日	開催場所	内 容
R6. 5. 23	いこいの村涸沼 会議室	・ 定期総会への付託議案の審議

【 定期総会 】

開催日	開催場所	内 容
R6. 5. 23	いこいの村涸沼 多目的ホール	・ 令和5年度事業報告及び決算報告 ・ 令和6年度事業計画（案）及び予算（案） ・ 講演会 演題「涸沼の魚たち～その多様性と保全について～」 講師 茨城大学 地球・地域環境共創機構 水圏環境フィールドステーション 助教 金子 誠也氏

【 広報啓発部会 】

開催日	開催場所	内 容
R6. 8	書面開催	・ 広報紙第50号について ・ ポスター及びフォトコンテストについて ・ 第24回ひぬま環境フォーラムについて
R6. 12	書面開催	・ 広報紙第51号について ・ 啓発品について ・ 次年度広報啓発事業について 等

【 実践活動部会 】

開催日	開催場所	内 容
R6. 4. 19	県庁 県民生活環境部 会議室	・ 令和6年度ひぬま流域ウォッチングについて ・ 令和6年度ひぬま流域クリーン作戦について 等
R6. 12. 13	県庁 県民生活環境部 会議室	・ 令和6年度ひぬま流域クリーン作戦について 等

(2) 広報啓発事業

事 業	概 要															
涸沼水質浄化 ポスター	流城市町内の小中学校を対象に、涸沼の水質浄化に関するポスターの募集を実施。															
	【募集結果】 ※（ ）内は前年度の募集結果															
	<table><tr><td> 部門 点数 </td><td>小学校 低学年</td><td>小学校 高学年</td><td>中学生</td><td>計</td></tr><tr><td>作品数</td><td>222 点 (254 点)</td><td>439 点 (405 点)</td><td>70 点 (23 点)</td><td>731 点 (682 点)</td></tr><tr><td>参加校数</td><td colspan="2">12 校 (12 校)</td><td>9 校 (8 校)</td><td>21 校 (20 校)</td></tr></table>	部門 点数	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	計	作品数	222 点 (254 点)	439 点 (405 点)	70 点 (23 点)	731 点 (682 点)	参加校数	12 校 (12 校)		9 校 (8 校)	21 校 (20 校)
	部門 点数	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	計											
	作品数	222 点 (254 点)	439 点 (405 点)	70 点 (23 点)	731 点 (682 点)											
参加校数	12 校 (12 校)		9 校 (8 校)	21 校 (20 校)												
【入賞作品の展示】																
・いこいの村涸沼 1 階ギャラリー R6. 12. 2～12. 11 ・県庁25階展望ロビー R6. 12. 12～12. 25 ・県立図書館 1 階ギャラリー R7. 3. 5～ 3. 16																
第18回ひぬま フォト コンテスト	株式会社ニコン水戸製作所様及び公益財団法人茨城県開発公社いこいの村涸沼様の協賛により、涸沼流域の自然などをテーマとしたフォトコンテストを実施。															
	【募集結果】 ※（ ）内は前年度の募集結果															
	<table><tr><td> 区分 点数 </td><td>県内</td><td>県外</td><td>計</td></tr><tr><td>応募者数</td><td>21 名 (26 名)</td><td>1 名 (3 名)</td><td>22 名 (29 名)</td></tr><tr><td>作品数</td><td>68 点 (89 点)</td><td>2 点 (4 点)</td><td>70 点 (93 点)</td></tr></table>	区分 点数	県内	県外	計	応募者数	21 名 (26 名)	1 名 (3 名)	22 名 (29 名)	作品数	68 点 (89 点)	2 点 (4 点)	70 点 (93 点)			
	区分 点数	県内	県外	計												
	応募者数	21 名 (26 名)	1 名 (3 名)	22 名 (29 名)												
作品数	68 点 (89 点)	2 点 (4 点)	70 点 (93 点)													
【入賞作品の展示】																
・いこいの村涸沼 1 階ギャラリー R6. 12. 2～12. 11 ・県庁25階展望ロビー R6. 12. 12～12. 25 ・県立図書館 1 階ギャラリー R7. 3. 5～ 3. 16																
広報紙の発行	広報紙「クリーンアップひぬまネットワークだより」50号・51号を発行															
	【第50号（9月発行）】															
	※50号をもって、涸沼流域全戸配布を終了															
	・流域全戸（約46,000戸）に配布 ・クリーンアップひぬまネットワークのホームページに掲載 ・クイズ応募者：95名															
	【第51号（3月発行）】															
※51号より、紙媒体の広報紙は涸沼流域の一部の公共施設へ設置																
・クリーンアップひぬまネットワークのホームページに掲載 ・クイズ応募者：（現在募集中）																
※クイズ正解者に抽選で、各号10名に図書カード(1,000円)を、10名にオリジナルエコバッグを送付。																

ホームページの 運営	新規コンテンツの増設、ネットワーク事業の案内、活動報告、流域の観光、涸沼の水質などの情報を発信。 令和6年度のアクセス数は2,776件（前年度は2,852件）。 【 ホームページ http://www.hinuma-network.jp/ 】
水質浄化 キャンペーン (補助事業)	流域各地域で水質浄化キャンペーン、親水事業等を実施し、水質浄化活動の広報啓発を実施。 ○水戸市：令和6年12月1日（日）水戸市の清掃活動時等に水質浄化に関するチラシや啓発品を配布することで、石川川への水質浄化意識の高揚を図った。また、石川川にフナの稚魚を市民と共に放流し、水辺環境の保全を図った。 ○笠間市：令和6年8月6日（火）に小学生を対象とした「涸沼川探検隊」を実施し、涸沼川の源流から涸沼までをアドバイザーの指導のもと観察した。 令和6年10月19日（土）ふるさとまつりに出店し、水質浄化に対する意識の高揚を図るため、缶バッチとセルロースふきんを作成し配布することで、水質浄化の啓発を実施した。 ○鉾田市：クリーンアップひぬまネットワークからの補助金を活用し、イベント等で配布する啓発品の作成を考えておりましたが、今年度は涸沼水鳥・湿地センターの開館もあり、来館者への啓発品の配布及び流域である旭地区の小学校児童に啓発品を配布し、水質浄化意識の高揚を図った。 ○茨城町：令和6年11月4日（月）涸沼及び涸沼流域河川の水質浄化を推進するため、広く町民に配布する啓発品を会員により作成した。また、町民祭に出展し、活動内容のパネル展示や啓発品の配布などを行い、家庭排水対策について広く啓発活動を行った。 ○大洗町：涸沼浄化啓発のための啓発品を作成し、令和6年11月16日（土）及び17日（日）に町商工感謝祭にて配布を行った。 ○城里町：令和6年10月26日（土）及び10月27日（日）にしろさと町民まつりにおける食用廃油回収促進運動及び生活環境保全パネルの展示・クリーンアップひぬまネットワークだより及び啓発品の配布を行った。

第24回ひぬま 環境フォーラム	涸沼の環境について共に考え、涸沼をより理解するきっかけとするとともに、フォーラム参加者との交流を図り、水質浄化活動の輪をさらに広げるため、「第24回ひぬま環境フォーラム」を開催した。 名 称：第24回ひぬま環境フォーラム 日 時：令和6年11月17日（日）13：30～15：40 場 所：いこいの村涸沼（銚田市箕輪 3604） 参加者：104名 来 賓 3名 受賞者 29名 小・中学生ポスター 20名 フォトコンテスト 8名 水質浄化活動功労者 1名 受賞者同伴 41名、主催者等 13名、スタッフ等 18名 内 容：第一部 表彰式 ・令和6年度涸沼水質浄化ポスター入賞者表彰 ・第18回ひぬまフォトコンテスト入賞者表彰 ・令和6年度涸沼水質浄化活動功労者表彰 第二部 ワークショップ ・アクリルタワシ作り（茨城県立茨城東高等学校） ・プランクトンの観察（霞ヶ浦環境科学センター） ・オリジナルマグネット作り（事務局）
----------------------------	--

(3) 実践活動事業

事業	概要
ひぬま流域 クリーン作戦	クリーンアップひぬまネットワーク及びチャレンジ茨城県民運動の主催、ラムサール条約登録湿地ひぬまの会、環境保全茨城県民会議、(公財)茨城県開発公社いこいの村涸沼、イオンタウン(株)イオンタウン水戸南の協賛で涸沼湖畔の清掃活動を実施予定であったが、当日の天候が雨天であったため中止。 【参考：実施計画】 ・日時：令和7年1月25日(土) 雨天のため中止 ・場所：涸沼自然公園駐車場(茨城町)及びその周辺道路 ・催行人数：221名(予定)
ひぬま流域 ウォッチング	涸沼流域の自然の素晴らしさを体験し、水質浄化や自然保護に対する意識を高めることを目的に実施。 ・内容：石切山脈プレミアムツアー 飯田ダム散策 ・日時：令和6年7月6日(土) 9:00～12:30 ・場所：石切山脈(笠間市稲田)及び飯田ダム(笠間市飯田) ・催行人数：45名
環境イベント への出展	ネットワークの活動を広く紹介するため、環境イベントに出展。 出展内容：オリジナルマグネット作成、パネル展示、啓発物品の配布 【水戸市環境フェア2024】 ・日時：令和6年6月22日(土) 9:30～15:30 ・場所：水戸市民会館1階 やぐら広場(水戸市) 【霞ヶ浦ECO フェスティバル】 ・日時：令和6年8月25日(日) 9:30～15:30 ・場所：茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市) 【環境学習フェスタ】 ・日時：令和7年2月15日(土) 9:30～15:00 ・場所：霞ヶ浦環境科学センター 【こみっとフェスティバル2025】 ・日時：令和7年2月16日(日) 10:00～16:00 ・場所：イオンモール水戸内原 1階 メインコート (水戸市)
水質浄化活動 功労者の表彰	涸沼の水質浄化活動に真摯に取り組み、功績のあった個人及び団体に、11月に開催した「第24回ひぬま環境フォーラム」内で表彰 表彰式：令和6年11月17日(日) 受賞者：矢野 徳也 氏(笠間市) 功績：平成16年度より、笠間市で市内の小学5・6年生を対象に実施している「涸沼探検隊」講師を務められている。

一斉清掃活動 (補助事業)	環境美化運動への意識高揚とともに、涸沼及び涸沼流入河川等を自分たちの手できれいにすることを目的に、流域市町毎に空き缶回収やゴミ拾い収集などを行った。 ○水戸市：令和6年12月1日(日)に柏渕橋から森戸橋及び中井川橋から涸沼川合流点の区間の清掃活動を実施した。 ○笠間市：令和7年3月6日(木)に涸沼川周辺の河川清掃で不法投棄の回収と看板配布を行った。 ○鉾田市：令和6年8月7日(水)及び令和7年2月5日(水)に涸沼沿岸及び流入河川の草刈り及びごみ・空き缶・ビンの收拾等を行った。 ○茨城町：令和6年12月18日(水)に親沢公園(涸沼湖岸周辺)において、清掃活動を実施した。 ○大洗町：令和6年8月7日(水)及び令和7年2月5日(水)に涸沼及び涸沼川で清掃活動を実施した。 ○城里町：令和6年6月22日(土)に涸沼川の沿岸一帯(真端入坪内から笠間市堺まで)の清掃活動及び草刈りを実施した。
学校における 環境学習活動への 支援	涸沼流域の学校が実施する環境学習活動への支援を行った。 ○笠間市 - 市内の小学6年生を対象に、一般社団法人プラスチック循環利用協会の出前講座「プラスチックとリサイクルについて学ぶ」、「PETボトル細片から繊維を作る実験」を通して、環境問題に関心をもち理解を深めた。(実施回数：3校で6回実施) ○涸沼浄化推進小学校連絡会議(涸沼流域の小学校5校) - 各学校においてクリーン作戦や水質調査の実施をした。実施結果をもとに、水質マップ、ごみマップの作成を行った。また、活動内容をまとめた、冊子作成や、令和6年度第42回涸沼浄化推進小学校連絡会議を開催し、各学校における活動内容の発表を行った。

(4) その他

事業	概要
賛助金の募集	ネットワーク活動の充実強化を図るため、賛助金（1口1万円）を募集した結果、下記のとおり29の事業所・団体から計33万円の賛助金の御協力を頂いた。 【3口】 日東電気株式会社、株式会社さしろ 【1口】 株式会社ニコン水戸製作所、株式会社山新、株式会社常陽銀行コンサルティング営業部、セキスイハイム工業株式会社関東事業所、イオンリテール株式会社イオン笠間店、株式会社タカタ、板橋精機株式会社岩間工場、株式会社藤坂茨城工場、一般財団法人茨城県環境保全事業団、株式会社茨城県中央食肉公社、公益社団法人茨城県農林振興公社、公益財団法人茨城県開発公社いこいの村涸沼、日本ゲージ株式会社、イチカワ株式会社岩間工場、水戸商工会議所、笠間市商工会、茨城町商工会、水戸市内原商工会、大洗町商工会、水戸農業協同組合、公益社団法人茨城県畜産協会、茨城旭村農業協同組合、茨城県生活協同組合連合会、一般社団法人茨城県建設業協会、一般社団法人大洗観光協会、大涸沼漁業協同組合、公益社団法人茨城県水質保全協会 ※順不同・敬称略
イオン黄色いレシートキャンペーンへの参加	イオン笠間店において、毎月11日に開催される「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、投函いただいたレシートの総額1%相当の活動物品を贈呈いただいた。

令和6年度歳入歳出決算報告書

歳入総額	4, 1 8 4, 9 4 8 円
歳出総額	4, 1 8 4, 9 4 8 円
(内、令和7年度予算への繰越金	3 8 2, 8 8 1 円)

歳入

項 目	予算額 (a)	決算額 (b)	比 較 (b - a)	内 容
負 担 金	1, 857, 000 円	1, 857, 000 円	0 円	市町負担金 水戸市 450, 000 円 茨城町 350, 000 円 笠間市 700, 000 円 大洗町 130, 000 円 鉾田市 146, 000 円 城里町 81, 000 円
補 助 金	1, 545, 000 円	1, 545, 000 円	0 円	県補助金
賛 助 金	370, 000 円	330, 000 円	▲40, 000 円	事業所・団体会員からの賛助金
繰 越 金	452, 286 円	452, 286 円	0 円	前年度繰越金
諸 収 入	15 円	662 円	647 円	預金利息等
合 計	4, 224, 301 円	4, 184, 948 円	▲39, 353 円	

歳出

区 分	予算額 (a)	決算額 (b)	比 較 (b-a)	摘 要
会 議 費	122,000 円	117,776 円	▲ 4,224 円	総会・理事会費 117,776 円
事 務 費	85,000 円	110,093 円	25,093 円	消耗品・郵送費・振込手数料等 110,093 円
啓発品費	370,000 円	330,000 円	▲ 40,000 円	啓発品作成費 330,000 円
事 業 費	3,224,700 円	3,223,538 円	▲ 1,162 円	
広報啓発事業	2,381,700 円	2,061,587 円	▲ 320,113 円	2,061,587 円
水質浄化 キャンペーン ホスターの 募集及び展示	1,160,000 円	718,344 円	▲ 441,656 円	市町村へ補助金 718,344 円
	125,000 円	147,303 円	22,303 円	賞状作成費 33,803 円
				副賞(図書カード) 48,000 円
				展示パネル 49,830 円
				消耗品費等 15,670 円
フォトコンテスト 企 画 ・ 広 報	172,000 円	151,519 円	▲ 20,481 円	フォトコンテストチラシ作成費 42,966 円
				入賞作品プリント費 14,400 円
				賞状作成費 14,993 円
				副賞(商品券・図書カード) 77,000 円
				郵送費等 2,160 円
第24回ひぬま環境 フォーラムの開催	132,000 円	174,474 円	42,474 円	会議使用料 90,735 円
				賞状筒 10,681 円
				郵送費 7,930 円
				消耗品費等 65,128 円
広報紙作成・発行	548,000 円	616,748 円	68,748 円	広報紙印刷費等(50・51号) 475,159 円
				配送費等 121,589 円
				クイズ景品(図書カード) 20,000 円
啓発パネル入れ替え	63,000 円	63,580 円	580 円	啓発パネル入れ替え 63,580 円
ホームページ の 運 営 費	177,000 円	177,020 円	20 円	ホームページ運営費 177,020 円
部 会 経 費 等	4,700 円	12,599 円	7,899 円	印刷費 12,599 円
実践活動事業費	843,000 円	1,161,951 円	318,951 円	1,161,951 円
一 斉 消 掃 活 動	350,000 円	651,656 円	301,656 円	市町村へ補助金 651,656 円
学 校 に お け る 環 境 学 習 支 援	30,000 円	30,000 円	0 円	小学校連絡会議へ補助金 30,000 円
水質浄化活動 功 労 者 の 表 彰	40,000 円	34,140 円	▲ 5,860 円	印刷費 5,360 円
				郵送費 20,040 円
				賞状及び副賞 8,740 円
環 境 イ ベ ン ト 等 へ の 参 加	151,000 円	125,582 円	▲ 25,418 円	会場駐車場料金 1,800 円
				缶マグネットキット 78,045 円
				印刷費等 45,737 円
ひぬま流域 ク リ ー ン 作 戦	122,000 円	166,610 円	44,610 円	案内通知郵送費 28,300 円
				IBS放送料 16,830 円
				損害保険料 7,020 円
				音響設備費 95,370 円
				消耗品費 19,090 円
ひぬま流域 ウォッチング'の実施	110,000 円	113,263 円	3,263 円	バス借上げ代金 64,900 円
				印刷費・撮影機材・参加費(事務 局分)・バス借上げ代金等 47,215 円
				損害保険料 1,148 円
部 会 経 費	40,000 円	40,700 円	700 円	封筒作成費 40,700 円
予 備 費	422,601 円	20,660 円	▲ 401,941 円	啓発品作成費 20,660 円
				各事業費の補填 円
繰 越 金	0 円	382,881 円	382,881 円	令和7年度への繰越 382,881 円
(合 計)	4,224,301 円	4,184,948 円	▲ 39,353 円	

令和7年度事業計画（案）

第3号議案

1 事業方針

当ネットワークが目的とする「自然と人間との共生や循環型社会づくり」に対し、住民・事業所・団体・行政が連携して、涸沼の水質浄化に向けた実践活動の輪を更に広げて行くため、以下の方針のもとに事業を行う。

- ①家庭・事業所等で出来る身近な水質浄化対策やその啓発を推進する。
- ②涸沼流域の自然や水辺に親しみながら、恵み豊かな涸沼への関心を高める。
- ③次代を担う子ども達が行う自然観察、水質検査等の環境学習事業を支援する。

2 事業計画

	事業内容
広報啓発事業	(1) 涸沼水質浄化ポスターの募集及び展示 ア 各校への募集 県と共催で流域市町の小中学校から涸沼の水質浄化に関するポスターを募集し、入賞者の表彰を行う。 イ 入賞作品の展示 入賞作品を流域市町内の各施設、イベント会場などで展示する。
	(2) 第19回ひぬまフォトコンテストの実施 ア 作品の募集 涸沼及び涸沼流域の恵み豊かな自然をアピールし、親しみを持ってもらうとともに水質浄化意識の高揚を図るため、県、(株)ニコン水戸製作所様及びいこいの村涸沼様の共催でフォトコンテストを実施し、入賞者の表彰を行う。 イ 入賞作品の展示 入賞作品を流域市町内の各施設、イベント会場などで展示する。
	(3) 広報紙の発行（年2回） 『クリーンアップひぬまネットワークだより』を9月（第52号）・3月（第53号）発行電子化し「クリーンアップひぬまネットワーク」ホームページにて掲載。 紙の広報紙については、公共施設の一部に設置。
	(4) ホームページの運営 ネットワークが行うイベントの案内、活動報告、涸沼に関する水質情報、流域市町の観光地などの情報発信を行う。
	(5) 第25回ひぬま環境フォーラムの開催 涸沼の水質浄化に関するネットワーク会員及び流域住民の親交と相互理解を図り、水質浄化活動の輪を一層広げるため「第25回ひぬま環境フォーラム」を開催する。
	(6) 水質浄化キャンペーン（親水事業を含む） 流域市町において各団体が実施する水質浄化を啓発するための水質浄化キャンペーン事業、稚魚放流等水辺に親しむための親水事業の水質浄化実践活動を支援する。

	(7) 活動紹介パネルの入れ替え 環境イベント等に使用するクリーンアップひぬまネットワークの活動等を紹介するパネルが平成25年を最後に作成していないため、昨年度に引き続き作成し更新する。 〔 令和6年度 5枚更新 令和7年度 9枚更新予定 〕
--	--

実践活動事業	事業内容
	(1) ひぬま流域クリーン作戦 涸沼流域の一斉清掃活動（ごみ拾い）を実施する。 （主催：クリーンアップひぬまネットワーク、チャレンジいばらき県民運動） 実施時期：令和7年6月8日（日）予定
	(2) ひぬま流域ウォッチングの実施 涸沼や流域の自然を通して、自然に親しむとともに涸沼の水質浄化意識の高揚を図る。 実施時期：令和7年9月～令和8年2月の間で1日実施予定
	(3) 環境イベント等への参加 環境イベントに参加し、涸沼の水質浄化活動の広報啓発活動を行う。
	(4) 水質浄化活動功労者の表彰 涸沼の水質浄化に貢献のあった個人または団体を表彰する。
	(5) 一斉清掃事業 流域各市町において団体等が実施する涸沼流域、流域河川等におけるごみ収集や草刈り作業等を支援する。
	(6) 学校における環境学習推進のための支援 流域市町内の学校が実施する環境学習を支援する。

その他	(1) 賛助金の募集 ネットワーク事業充実のために、賛助金を事業所・団体会員から募る。
	(2) 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加 イオンリテール（株）が行う、「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加登録する。

令和7年度歳入歳出予算（案）

歳入

項 目	前年度予算額 (a)	今年度予算額 (b)	比 較 (b - a)	内 容
負 担 金	1,857,000 円	1,857,000 円	0 円	市町負担金 水戸市 450,000 円 茨城町 350,000 円 笠間市 700,000 円 大洗町 130,000 円 鉾田市 146,000 円 城里町 81,000 円
補 助 金	1,545,000 円	1,545,000 円	0 円	県補助金
賛 助 金	370,000 円	330,000 円	▲40,000 円	事業所・団体会員からの賛助金予定
繰 越 金	452,286 円	382,881 円	▲69,405 円	令和6年度からの繰越金
諸 収 入	15 円	662 円	647 円	預金利息予定
合 計	4,224,301 円	4,115,543 円	▲108,758 円	

歳出

項 目	前年度予算額 (a)	今年度予算額 (b)	比 較 (b - a)	内 容
会 議 費	122,000 円	110,000 円	▲12,000 円	総会・理事会開催費 110,000 円
事 務 費	85,000 円	97,000 円	12,000 円	消耗品・振込手数料等 52,000 円 封筒作成費 45,000 円
啓 発 品 費	370,000 円	330,000 円	▲40,000 円	啓発品購入費 330,000 円
事 業 費	3,224,700 円	3,222,000 円	▲2,700 円	
(広報啓発事業)	2,381,700 円	2,041,000 円	▲340,700 円	水質浄化キャンペーン 900,000 円 ポスターの募集及び展示 152,000 円 フォトコンテスト企画・広報 152,000 円 第25回ひぬま環境フォーラムの開催 175,000 円 広報紙の発行 200,000 円 ひぬまっぶの作成 170,000 円 ホームページの運営 177,000 円 パネル印刷費（入れ替え） 100,000 円 広報啓発部会の経費 15,000 円
(実践活動事業)	843,000 円	1,181,000 円	338,000 円	一斉清掃活動 610,000 円 学校における環境学習支援 30,000 円 水質浄化活動功労者の表彰 40,000 円 環境イベントへの参加 151,000 円 ひぬま流域クリーン作戦 180,000 円 ひぬま流域ウォッチングの実施 130,000 円 実践活動部会の経費 40,000 円
予 備 費	422,601 円	356,543 円	▲66,058 円	
合 計	4,224,301 円	4,115,543 円	▲108,758 円	